

<p>学校名</p>	<p><b>山形市立鈴川小学校</b>  山形市鈴川町三丁目7 - 10  TEL 6 2 2 - 2 1 5 8 FAX 6 3 3 - 9 5 7 1</p>	<p>校長</p>	<p>笹原道有</p>		
		<p>研究主任</p>	<p>中田美樹</p>		
<p>研究主題</p>	<p align="center"><b>自ら働きかけ共鳴空間で学び合う子どもの育成（6年次）</b>  <b>探求する楽しさを実感する総合的な学習の展開</b></p>				
<p>研究主題設定の理由</p>	<p>本校では、四年間にわたり、教科学習において共鳴し合う授業づくりに励んできた。その中でわたし達は、単元での基礎的基本の内容を明確にすると共に、学び方の基礎を「自分なりの考えをもち、仲間と切磋琢磨し、自己決定しながら追求する姿」と設定し、基礎基本の確実な習得が図られるような授業設定にあたってきた。そして、問題解決型の学習過程を組み、『子どもの内面に鼓動を起こす体験』と『確かな変容に向かう交流』をキーワードに研究を進めてきた。</p> <p>それらを通して、次のような児童の実態と教師の願いが見えてきた。</p> <table border="1" data-bbox="252 801 1393 1193"> <tr> <td data-bbox="252 801 798 1193"> <p align="center">&lt;児童の実態&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなでやり遂げる楽しさや素晴らしさを感じ取れる。</li> <li>・認め合いや助け合いの心が働き、自分のことばかりでなく、仲間も大切にできる。</li> <li>・学級の中で受け入れられているという安心感のもとに、わからないことや失敗したことを出し合ってがんばり続ける。</li> </ul> </td> <td data-bbox="805 801 1393 1193"> <p align="center">&lt;教師の願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科学習で培った考える力や学び方を総合的な学習においても生かし、生きて働く確かな力にしたい。</li> <li>・地域の素材を学習に有効に取り入れ、その特性を子ども達と共に探りたい。</li> <li>・総合的な学習の時間において、子どもの学びを支える教師の関わりや役割を明らかにしたい。</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>このようなことから、自ら関わりを求めたり思いを伝えたりすることへの抵抗がなくなっている児童のよさを、総合的な学習の時間においても発揮させたいと思い、昨年度よりこのサブテーマを設定することにした。</p> <p>昨年度は、自分達の計画が実現に向かい、みんなで認め合い自分達で深め発展させていく楽しさ、自分達の力で何かが得られる喜びを感じ取る姿が見られるようになってきた。さらに、共鳴空間の広がりや深まりをめざしていきたい。</p>			<p align="center">&lt;児童の実態&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなでやり遂げる楽しさや素晴らしさを感じ取れる。</li> <li>・認め合いや助け合いの心が働き、自分のことばかりでなく、仲間も大切にできる。</li> <li>・学級の中で受け入れられているという安心感のもとに、わからないことや失敗したことを出し合ってがんばり続ける。</li> </ul>	<p align="center">&lt;教師の願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科学習で培った考える力や学び方を総合的な学習においても生かし、生きて働く確かな力にしたい。</li> <li>・地域の素材を学習に有効に取り入れ、その特性を子ども達と共に探りたい。</li> <li>・総合的な学習の時間において、子どもの学びを支える教師の関わりや役割を明らかにしたい。</li> </ul>
<p align="center">&lt;児童の実態&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなでやり遂げる楽しさや素晴らしさを感じ取れる。</li> <li>・認め合いや助け合いの心が働き、自分のことばかりでなく、仲間も大切にできる。</li> <li>・学級の中で受け入れられているという安心感のもとに、わからないことや失敗したことを出し合ってがんばり続ける。</li> </ul>	<p align="center">&lt;教師の願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科学習で培った考える力や学び方を総合的な学習においても生かし、生きて働く確かな力にしたい。</li> <li>・地域の素材を学習に有効に取り入れ、その特性を子ども達と共に探りたい。</li> <li>・総合的な学習の時間において、子どもの学びを支える教師の関わりや役割を明らかにしたい。</li> </ul>				
<p>研究の目標</p>	<p>教科学習で得た学び方や基礎基本を、総合的な学習の時間にも生かしていけるように、教科との関連を図りながら総合的な学習の時間の授業の改善に努め、自ら働きかけ共に学びあう子どもの育成をめざす。特に、主体的に活動し、自己を高めようとする子どもの学びを支える教師の支援、単元構成のあり方、学習材の開発とその有効性などを明らかにする。</p>				
<p>研究の仮説</p>	<p>子どもたちがのびのびと自己を発揮できる温かい信頼関係で結ばれている空間を創り、教科との関連を図りながら、総合的な学習で育てたい力を踏まえて単元を構成していけば、子どもたちは生き生きと関わり合いながら活動できるであろう。</p> <p>単元の中に、価値ある「体験」や「交流」を吟味して織り込み支援していけば、子ども達は意欲的に活動し、共に探求し合って自己を高めることができるであろう。</p> <p>活動を振り返り見つめる場を設定していけば、自己の成長に気づき、自分の見方や考え方を深め、自分を変容させることにつながるであろう。</p>				

